

理学部第一部 物理学科 履修の流れ

2020年4月1日

知識の習得に止まることなく物理現象の奥にある普遍性と本質に迫る思考方法の涵養を通じて、問題発見と解決の能力を身に付け、多様な分野で活躍できる人材を育成する、という学科の人材育成方針に沿った教育課程を編成

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
物理数学1A		物理数学1B		物理数学2A		物理数学2B	
物理学を記述するための数学を学ぶ (1,2年次に配置し専門コア科目群の習得に配慮)							
力学群		力学1		力学2		解析力学	
電磁気学群		物理学		電磁気学1		電磁気学2	
				電磁気学3		相対論	
統計力学群				熱力学		統計力学1	
						統計力学2	
量子力学群				量子力学1B		量子力学2A	
物理学序論				量子力学2B		量子力学3A	
物理学実験群 (物理現象を体感し、物理の理解を深化させ、人にわかる話ができるプレゼンテーションスキルを育む場)							
物理学実験1		物理学実験2		物理学実験3			
		基礎講義実験		応用講義実験			
計算物理群 (情報リテラシー教育と物理学におけるコンピューターの活用)							
情報科学概論1		情報科学概論2		数値計算		計算物理	
科学の裾野を広げる				物理を深める(自然の各階層にわたる各分野を物理学を用いて理解する)			
線形代数1		線形代数2		解析学1		解析学2	
微分積分学1		微分積分学2		物性論1AB		物性論2ABC	
微分積分学演習1		微分積分学演習2		物性論3ABC		電子回路1	
化学1		化学2		電子回路2		連続体力学	
		地学1		地学2		生物物理学1	
		地学実験1		地学実験2		生物物理学2	
生物学1		生物学2		生物学実験			
		有限幾何学		原子分子物理学			
		数理統計学基礎1及び演習		数理統計学基礎2及び演習		素粒子物理学	
				地球物理学		天体物理学1	
				天体物理学2		放射線物理	
				大気物理学		環境物理	
				光学1		プラズマ物理	
				光学2		一般相対論	
				原子核物理学		物理特別講義	
				化学実験			
				理科教育論1		理科教育論2	
				数学科教育論1		数学科教育論2	

卒業研究

宇宙・素粒子
地球惑星
物質科学
量子情報
物理教育

各教員のもとで先端の研究に携わり、これまでに学んだ知識の集大成を行うとともに問題解決能力、論理力などを向上させる

凡例

必修科目

選択必修

選択科目

すべての学生が履修し、現代物理学の4本柱を系統的に習得する